

酒田 松山文化伝承館

真下慶治記念室



冬の山河 1963 30F 油彩・キャンパス 庄内町(旧立川町)狩川

2021(令和3)年度 展示案内

最上川 I 4月9日(金) - 6月13日(日)

最上川 II 6月18日(金) - 8月22日(日)

海外スケッチ展 8月27日(金) - 11月14日(日)
～昭和38年から～

最上川 III 11月19日(金) - 4月3日(日)

〒999-6832 山形県酒田市字新屋敷 36-2

TEL 0234-62-2632 FAX 0234-62-2638

E-mail densho@matuyama-net.com

開館時間 9:00 ~ 16:30

入館料 一般 370 円 / 高校・大学生 260 円 / 小中学生 110 円

休館日 月曜日(但し祝日の場合は翌日)・12月29日～1月3日

団体 20 名以上 一般 290 円 / 高校・大学生 220 円 / 小中学生 90 円

酒田 松山文化伝承館 真下慶治記念室

表紙絵によせて

陸羽西線 津谷駅から狩川駅は近かったこともあり 1945年頃から田代山を描いた絵は多数あります
また「奥の細道」の芭蕉は最上川を本合海より乗船し最上峡を下りこの場所で上陸しました

1963年前後 当時ホービズム 単純化で描く時代の流れもあったのでしょうか ナイフを使い絵具を盛り上げるように力強く描いた時代が4～5年続きます

真下と同時代活躍された方々も抽象絵画に移行された多くの絵描きがおります

真下は現場主義の絵描きだったのでしょう “俺の絵は写真だ” といいましたが1枚の白いキャンバスに早描きで半日 場合には3日間 通うほど時間がかかりました

最晩年 厳冬の雪の中ダウンジャケットを着こみ現場で描く姿は壮絶でした

真下慶治の拘りだったのでしょう
ご高覧の程お願いいたします

2021. 4. 真下清美

年 譜	西暦	年号	事 項
	1914	大正 3	山形県最上郡戸沢村津谷に生まれる
	1931	昭和 6	文化学院 美術部入学
	1940	15	紀元 2600 年奉祝展イタリア政府買上
	1946	21	第1回(春) 日展特選文部省買上 第2回(秋) 日展特選
	1958	33	第4回 斎藤茂吉文化賞受賞
	1968	43	山形大学教授となる
	1971	46	日展審査員以後3回審査員 村山市大淀にアトリエ
	1986	61	日展評議委員となる
	1988	63	飽海郡松山町 アトリエ
	1992	平成 4	第7回 小山敬三美術賞受賞
	1993	5	9月8日逝去(79才)
	1998	10	松山文化伝承館 真下慶治記念室 新設
	2004	16	真下慶治記念美術館 新設

山形県村山市



最上川美術館
真下慶治記念館

〒995-0054 山形県村山市大字大淀 1084-1
TEL 0237-52-3195 FAX 0237-55-2152
開館時間 / 9:00 ~ 17:00 休館日 / 水曜日
入館料 / 大人 300円 高校生以下無料
<http://www.massimo-k.org>

2021 年度 松山文化伝承館 新館 企画展示室

見て 知って 驚く 昆虫 展	4月 9日(金)	—	6月 13日(日)
北海道と庄内 展	6月 18日(金)	—	8月 22日(日)
洋画家 小野平吉 絵画 展	8月 27日(金)	—	11月 14日(日)
田中望 作品 展	11月 19日(金)	—	令和4年 2月 6日(日)
まつやまのお雛様 展 ～酒田街道～	2月 11日(金)	—	4月 3日(日)

松山文化伝承館 本館 常設展示室

《松山の歴史と文化》	松山藩時代の甲冑や絵図などを中心に展示しています
《郷土の人物コーナー》	松山出身の哲学者・阿部次郎をはじめとする郷土の偉人たちの業績を紹介しています

酒田市 松山文化伝承館

〒999-6832 山形県酒田市宇新屋敷 36-2
TEL 0234-62-2632 FAX 0234-62-2638